

令和2年度TIA連携プログラム探索推進事業かけはし調査研究募集要項

本募集要項は、東京大学で令和2年度に実施する、TIA連携プログラム探索推進事業かけはし調査研究の募集に関する諸手続きを定める。

1. TIA連携プログラム探索推進事業かけはしの概要

TIAは、産業技術総合研究所、物質・材料研究機構、筑波大学、高エネルギー加速器研究機構の4機関の連携で、イノベーションの芽を育む新たな知の創造、その成果の産業界への橋渡し、および、次代を担う人材の育成を目的として、平成21年6月に設立された「TIA-nano(つくばイノベーションアリーナナノテクノロジー拠点)」を起点としている。平成28年4月に東京大学が中核機関として加わり、名称を現在の「TIA」に変更して、先端的ナノテクノロジーに加え、バイオ、ヘルスケア、ビッグデータなどの分野も積極的に取り組んでいる。新領域の創造を促進する目的で、平成28年度より、かけはし事業が開始され、TIA中核機関合計で28年度39件、29年度50件、30年度47件、31年度52件の調査研究課題が採択されている。

東京大学は、かけはし事業として、ナノバイオ、藻類、IoT、計測、計算科学分野などの取り組みを開始している。本学における本TIA関連事業の推進は、五神総長が提唱する「東京大学ビジョン2020」の活動推進の一環として設けた、つくば-柏-本郷イノベーションコリドー(TKHiC)推進室が担当している。

2. 調査研究の目的

かけはし事業は、TIA中核機関の連携による新しい共同研究や共同事業を立ち上げるための調査研究の支援を目的としている。本調査研究でTIA中核機関の連携基盤を強化し、新規領域の開拓や大型研究資金獲得のための戦略の立案と体制の構築等を行い、TIAの使命である「新しい知の創造と産業界への橋渡し」の実現を目指している。

3. 募集対象課題

(1) TIA中核機関のうち、2機関以上の連携による課題を対象とし、3機関以上との連携を推奨する。令和2年度より、東北大学も連携対象機関とする。

さらに、上記以外の研究機関、企業、団体等を連携機関に加えてもよい。

(2) 分野・領域を限定せず「東京大学ビジョン2020」の活動に沿った調査研究を募集する。

<関連サイト; https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/president/b01_vision2020.html>

4. 調査研究の実施体制

調査研究は次の関係者が中心となり、実施体制を構築する。

(1) 調査研究代表者(代表機関)

連携する全機関の調査研究活動全体を取りまとめる責任を有する、TIA中核機関の代表者。

(2) 機関代表者(連携機関)

連携機関のうち、代表機関以外の各連携機関内の調査研究実施に責任を有する、連携機関の代表者。

(3) 調査研究員

調査研究代表者及び機関代表者に協力して調査研究実施を担当する連携機関の教員、研究員、大学院生等。

5. 実施スケジュール

受付期間：2020年2月3日(月)～2020年4月3日(金)正午

採択通知：2020年6月初旬頃予定

調査研究開始：2020年6月初旬予定

調査研究終了：2021年3月31日

6. 調査研究費

(1) 東京大学では、採択された調査研究に対し調査研究費を基本的に配分しない。

(2) 採択課題に対しては、柏地区などでの研究会等を行う場合、会議費に限定し費用支出を支援(経費振替)する場合がある。

7. 申請方法

下記の手順で申請書(TIA共通様式)1、2を作成し、提出する。

(1) 申請書のダウンロード

下記WEBから申請書1、2をダウンロード

東京大学 つくば-柏-本郷イノベーションコリドー(TKHiC)推進室:

<http://www.kashiwa.u-tokyo.ac.jp/corridor/index.html>

(2) 申請書1(別紙様式1)の作成

「調査研究代表者」が作成する。他機関の方が「調査研究代表者」の場合は、その調査研究代表者が作成した申請書1を入手する。ファイル名にアルファベット小文字で東京大学の調査研究代表者、もしくは、機関代表者の姓名と日付を加える。

(例.申請書1(R2かけはし)todai-taro0215.rtf)

※学内セキュリティの関係で送受信不可の為、リッチテキストファイル形式(.rtf)とした。

(3) 申請書2(別紙様式2)の作成

東京大学の調査研究代表者、もしくは、機関代表者が作成する。ファイル名にアルファベット小文字で作成者の姓名と日付を加える。

(例.申請書2(R2かけはし)todai-taro0215.rtf)

(4) 申請

1) 各申請書の内容とファイル名を確認

2) 作成した申請書1、2を下記メールに送信。(送信日時を申請時とする)

東京大学 つくば-柏-本郷イノベーションコリドー(TKHiC)推進室

kashiwa-corridor.kj@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

※メール送信頂いてから数日以内に、調査研究代表者、もしくは、機関代表者に申請手続き完了メールを送付予定。

8. 審査方法

東京大学が行う一次審査、および、各機関から提出された一次審査結果を基に、TIA中核機関で共同して行う二次審査を経て、採択課題を決定する。

9. 成果の報告等

採択課題の調査研究代表者は年度終了時に成果報告書を提出するほか、TIAが主催する成果報告会での発表を行うものとする。また、講演やポスター発表、資料の作成等、TIAの活動への協力を依頼することがある。

10. 申請書の取扱い

申請書は審査の課程でのみ使用し、部外秘の取扱いとする。ただし、採択課題については、題目、TIA中核機関の連携機関、ならびに、調査研究代表者の氏名・所属機関は公表する。また、採択課題については、その調査研究代表者に、外部へ開示可能な説明資料の提出を求める。

11. 申請にあたっての留意事項

- (1) 前年度の採択課題であっても、原則1年での継続課題として申請を受け付ける。
- (2) 最終的に決定された採択課題の実施にあたっては、必要に応じて連携する機関の間で、共同契約などを締結すること。

12. 問合せ先

東京大学 つくば-柏-本郷イノベーションコリドー(TKHiC)推進室

kashiwa-corridor.kj@gs.mail.u-tokyo.ac.jp (担当：片山、村上)